

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	入居者様への声かけが以前より減り、スタッフのみでの会話が弾む様子見られる。逆に、業務中、他のスタッフが今どこで何をしているかわからない時もある。介護抵抗が時折みられることがある。	入居者様との信頼関係を強める。スタッフ同士の声掛け、送りをスムーズに行えるようになる。	入居者様と信頼関係を築くことを意識しながら日ごろの活動を共に行う。黙々と仕事をせず、入居者様やスタッフへの本当の意味での必要な声かけやコミュニケーションを行う。	12ヶ月
2	25,48	入居者様のレベルダウンがみられる。	今のレベルの維持。一人ひとりのレベルに沿った支援を行い、楽しさや生きがいを感じて頂けるよう努める。	分化したり工夫をしながらそれぞれが参加できるレクリエーションを行う。残存機能を活かすため、ご自分で行って頂けることは行って頂くことを続け、行えることについて共有化をはかる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月